

News Release

2016 年 11 月 18 日

報道関係各位

東京空港交通株式会社
CYBERDYNE 株式会社

羽田空港リムジンバスがCYBERDYNE社の HAL®作業支援用（腰タイプ）を本格導入へ！ ～11月24日にリムジン乗り場で実車にて実演～

東京空港交通(株)（本社：東京都中央区 社長：増井健人）と CYBERDYNE(株)（本社：茨城県つくば市 社長：山海嘉之）は、日本空港ビルデング(株)（販売取次店）との連携により、羽田空港内においてHAL®作業支援用（腰タイプ）※1 を昨年9月よりリムジンバス乗降場の現場で働くスタッフに装着し、作業負担を軽減するための検証に協力してまいりました。

このたび、HAL®作業支援用（腰タイプ）による作業負担軽減の有効性が確認できたことから、2016年11月24日（木）より、新たに10台を羽田空港のバス乗り場に本格導入いたします。

HAL®作業支援用（腰タイプ）は、介護の分野における介護支援用（腰タイプ）と同様に、世界で初めて科学的に腰部の負荷を大きく低減できることが証明されたロボットとして、空港以外にも、製造、建設、物流業界での普及が進んでいます。

リムジンバスでは、ご利用のお客様からお一人様2個まで、重さ1個当たり30kgまでの手荷物のお預かりとともに、車椅子ご利用のお客様等のサービス介助においても、HAL®作業支援用（腰タイプ）を活用いたします。今後、羽田空港でのHAL®作業支援用（腰タイプ）の本格導入を機に、成田空港等のリムジンバス拠点にも順次拡大していく予定です。



▲実証実験中の様子



▲HAL®作業支援用（腰タイプ）

東京空港交通(株)は、ユニバーサルなサービスを追求すべく、安全及び環境対策はもとより、バリアフリー対応のサービス向上に努めて参りますので、今後ともリムジンバスをご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

以上

概 要

- (1) 導 入 製 品 : H A L®作業支援用 (腰タイプ)
- (2) 導入開始日 : 2016 年 11 月 24 日 (木)
- (3) 導 入 場 所 : 羽田空港国内線第一、第二ターミナル 1 階バス乗り場
羽田空港国際線ターミナル 1 階バス乗り場
- (4) 導 入 台 数 : 10 台

報道各社向けのお披露目

- (1) 日 時 : 2016 年 11 月 24 日 (木) 14:30~15:30
- (2) 場 所 : 羽田空港国内線第一ターミナル 5 階「オリオン AB」
- (3) 内 容 : ◎ご挨拶<東京空港交通(株)>
◎東京空港交通の取り組み説明
◎H A L®作業支援用 (腰タイプ) 実装デモ
◎質疑応答
◎リムジンバス乗り場へ移動~実車にて実演

※1. HAL®作業支援用 (腰タイプ) は、腰に装着し重量物を持つと、物を持ち上げる、動かすなどの重作業時の腰部にかかる負荷を低減し、腰痛を引き起こすリスクを減らす作業支援用ロボットです。

※1. HAL®は、CYBERDYNE (株) の登録商標です。

＜このニュースに関する問合せ先＞東京都中央区日本橋箱崎町 42 番 1 号

東京空港交通株式会社
営業部 営業企画課
電話 03-3665-7258
e-mail: eigy-agent@limousinebus.co.jp
<http://www.limousinebus.co.jp>

茨城県つくば市学園南二丁目 2 番地 1
CYBERDYNE 株式会社
電話 029-869-9981
e-mail: media@cyberdyne.jp (広報)
ir@cyberdyne.jp (IR)
<http://www.cyberdyne.jp>